

子どもたちの瞳輝く学校を!

～あなたもぜひ青森県教職員組合へ～



発行所
青森県教職員組合
青森市橋本一丁目2-25
TEL 734-7 279
FAX 777-1 440

2019. 5. 22
第1909号



- ・今の職場は定年まで安心して働ける職場ですか。
- ・病气や緊急の時安心して休みが取れますか。
- ・子どもを真ん中にした瞳輝く学校ですか。
- ・教育内容は教師の自主性が尊重されていますか。
- ・子どものことを語り合える職員室ですか。

新学習指導要領への対応、部活動問題、いじめへの対応、学力テスト対策、多様な子どもたちや保護者との関係構築、病休や産・育休の代替の先生が配置されない…など学校現場はますます大変な状況になっています。ただでさえ長時間労働なのに、それをますます助長させるような「一年単位の変形労働制」の議論もされています。

青森県教組は教職員が働きやすい職場づくりや教育条件改善（県教委との交渉、四〇市町村教育委員会との懇談、校長会との懇談、ハラスメントの相談、共済活動など）、子どもたちの豊かな成長のための教育研究活動（各種実践講座、教育のつどい、教育実践サークル活動など）に取り組んでいます。

子どもたちの瞳輝く学校を作るために、みんなで知恵を出し合って、

集い、語り、学び、行動しましょう。
あなたもぜひ青森県教組へ！

愚痴も磨けば要求に。要求を続ければいつかは改善。 何年も県に要求してきたことがついに実現しました!



「中学生は一人で病院へ行くのか。」
県教組女性部は、何年も交渉の場で訴えてきました。時間はかかりましたが、一歩前進です。
今までは年休で対応していたと思いますが、今度は特別休暇で休みましょう。

長年要求を続けてきたことがついに実現しました。県教委から、直接組合に連絡がありました。

**子の看護休暇
今年度から
義務教育終了
(中学校卒業)
まで延長!**

子の看護休暇
今年度から
義務教育終了
(中学校卒業)
まで延長!

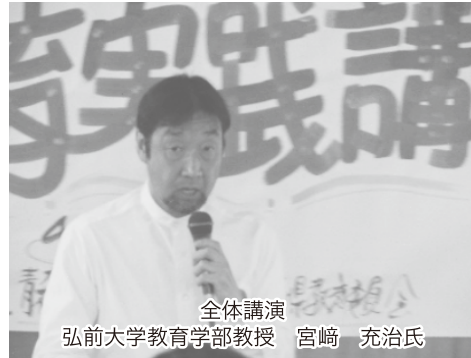
県教組では、妊娠障害休暇が青森県と山形県だけにならないことについても、交渉を続けてきました。病気休暇では取れるものの、その取得方法が明確ではありませんでした。昨年度四月一日から、妊娠に起因するつわり、腰痛、頭痛等の症状で休暇を取りたい場合は、母子手帳（母子手帳交付前においては、妊娠届出書等の書類でも可）により、職員が妊娠している事実を確認できることから、医師の証明書等の提出は必要なくなりました。今まで、具合が悪い時、年休を使っていた方も多いため、取得できません。県教委からの通知には、「特に妊娠中の職員から病気休暇取得の申し出があった場合、母性保護の観点からも十分な配慮を行うこと。」という一文もあります。無事に赤ちゃんを産むことが大切です。具合が悪い時は、遠慮せずに病気休暇を取って体を休めましょう。

**妊娠に起因する
障害は病気休暇
で取得できます**

春の実践講座 参加者60人を超える!

子どもも教師も安心していられる教室を作るう

「コミュニケーションゲームを楽しみながらクラスづくりを考える」



全体講演
弘前大学教育学部教授 宮崎 充治氏

「やわらかな教室を作るコミュニケーションゲーム」子どもと対話する振り返りジャーナル」。「何が息苦しいのだろう。幸せのための教育について考える。」の内容での講演でした。

初めて会う六十人がゲームを通してあつという間に笑顔になりました。「ホッとできて、ホッとな教室」を作るには失敗しても笑えるゲームが大事だそうです。

「ふりかえりジャーナル」とは帰りの会で書く日記。ねらいは子どもとつながること。ねらい以外は求めない。字がきたなくてもいい。赤ペンはびっしり入れないのだそうです。そんな実践で、

・笑いあえる教室
・認め合える教室
・温かい批判が出来る教室
・競い合える教室
を作っていくためにはいいとおっしゃっていました。職員室でもなかなか難しいと・・・。
最後に今学校に必要なのは人と予算。教師も子どもも親も安心できる教室を作っていくと締めくくりました。

参加者の声

「子どもが安心していられる教室」を作るためには教師も安心していられることが大切だと思いました。どちらかではなく、どちらも安心していられることで、いろいろなことにチャレンジしていく子どもに育つし、教師もそれをサポートする存在になっていくと思えました。

ふりかえりジャーナルは子どもとコミュニケーションを取るきっかけにもなるし、反省ではなく楽しかったことやがんばったことをふりかえることができ、プラスのイメージでその日を終わることができるので、チャレンジしてみたいと思えました。

分科会では、三浦先生の実践を聞かせていただき想像するだけで楽しい気分になりました。子どもたちに毎日楽しく学校生活を送ってもらうための手立てや工夫がたくさんあり、マネしたいところがたくさんありました。(小学校)



小学校分科会

けんかやいじめがなくても子どもたちは学校生活に満足しているわけではないと日々感じています。

「学校生活を楽しむためにがんばらなくては。」と思いつつその気持ちから自分が苦しくなることもありました。

今日の講演を聞いて、学級づくりの見通しがもてました。また、自分も楽しく子どもも楽しく学級を作っていく姿を思い描くことができました。(中学校)

中高の分科会では、ゼロトランス(拘束から外れた行為を一切許さない)の話から各校のおかしな校則、あり得ない話をする管理職の話、ジエングーの話(男女混合名簿や制服)などが弁護士松本さんの見解を交えながら活発に交わされました。

その中で、様々な問題を解決するには、組合で交渉する無力感を抱いている生徒に発言する力をつけ、意味のない校則を廃していく、保護者や

外部の人(弁護士さんなど)も巻き込んで学校を変えていく必要があるのではないかといいことでした。無意味な管理のためだけの校則が無くなるなど、様々な職場で奮闘する先生方の生の声を聴くことができ、とても考えさせられました。



中高分科会

(高校)

教室抜け出しの子どもへの対処についてお聞きしました。ユニバーサルデザインの考えでいくと、その子だけが問題ではなく、そのほかの子も実は授業のつまらなさに抜け出したい思いを抱えているのかもしれないと、改めて思い至りハッとしました。

学級全体の子どもを授業でどう生かしていくかを考えながら、「手がかかる子のために教師がいる」という言葉を忘れずに、がんばらずにがんばっていきます。

(小・特別支援)

子どもたちに関わるべきの根幹となる部分を学ぶことが

でき、とても楽しかったです。温かい気持ちになり、ほっとしました。苦手なことを克服することに力を入れていきましたが、違うということが分かりました。まずは、「子どもをめんこいと思う」それを大切にします。そしてこれから勉強していこうと前向きな気持ちになりました。初めての特別支援で心配でしたが、不安がなくなりました。

(小・特別支援)



特別支援分科会

大学時代、教育実習に行った際に、性教育はなんだか触れにくい、あまり口に出したくない言葉を言わなければならぬ分野だ、という内容の言葉を実習先の先生が言っていたことを思い出しました。でも、性教育は自己や他者の大切さ、命や生きていくことのすばらしさを伝えるためにとても大切なんだということ、子どもにも大人にも伝えていく必要があると思いが、話を聞きました。

講師の先生の実践は、子ども

青年部総会終わる

2019年4月6日

各専門部の先陣を切って青年部が総会を開催しました。「子どもとじっくり話せる先生に」「健康で文化的な最低限度の生活を送れるような先生に」「子どもたちからすてきな職業だと思ってもらえる学校」を実現できるように、今年度の方針を話し合いました。

2018年度総括

- ・6月 道徳の教科化に向けて学習会
- ・11月 教育のつどいにレポート提出するなど積極的に参加。
- ・2019年2月2日、3日に広島で開催されたTANEに6人で参加した。

(TANE 参加者の感想)

全体講演では実際に被爆体験をされた方の話を聞くことができた。平和の学習ではひめゆりの塔など沖縄にも行ったが、リアルな声を聴くことができ、とても深い学習になった。

※TANE…全教主催の青年教職員交流集会。毎年2月、全国から200人以上の青年教職員が集い、学習・交流を深めている学習交流会。

2019年度運動方針

- 1 県内の青年教職員とのつながりを深める。
 - ・周囲が先生方の働き方の異常さに気づき始めた今こそ青年教師の生の声を県教委に届けたい。そのためには悩みを理解し合える仲間が集い、語り合うことが大切。(学習会の後に青年部委員会を開催)
 - ・青年教職員独自で集まり楽しむ機会を設ける。(温泉地でスキー学習など)
- 2 学習を深め、ステキな教師になる。
 - ・今年度もTANEに参加し全国の青年教職員と実践を交流する。(全国のTANEに参加する仲間を増やす。)
 - ・A4 1枚でも実践を持ち寄って、本音で語り合ったり悩みを共有したりできる学習会に積極的に参加する。

今回初めて参加しました。まだ分からないことが多くある中、先輩方から学べる機会があることに感謝しています。講師の先生の性教育は、どれも子どもたちの興味を引き付ける工夫がなされていて素晴らしいと感じました。知識としては私も学んできているはずでしたが、卵膜に疑問をもち、さらに研究し、教材を作ってしまう先生には本当に驚きました。性教育に限らず先生のように自分自身も何かに疑問をもって学んでいく姿勢がより良い指導につながっていくのではないかと思います。その姿勢を大事にしていき

もの身近にある知識を大きく膨らませて、発問を引き出し、聞いて、どんどん引き込まれました。例えば、へその緒は胎児とお母さんをつなげているけれど、血液のやり取りはしていない。でも栄養はもらっている。「どうやってやり取りしているんだろう。」保健指導では新しい知識を教えるという意識しかありませんでしたが、子どもが持っている知識を改めて問いかけなおす有効性、面白さを体験し、その大切さを学びました。性教育に対する壁はまだありますが、子どもたちをしっかりと見て、自分が伝えたいと思ったことや魅力的に感じたことを伝えていこうという「性教育に臨んでいく軸？」のようなものが自分の中に来たように思います。(小・養護教諭)

二〇二〇年度から会計年度任用職員制度が導入され、臨時・非常勤職員の職が見直され、臨時講師等の一日の空白がなくなり、継続して雇用されることとなります。今まで空白の一日のために不利益を被っていたことが解消され、正規職員にちよっとだけ近い扱いになっていくようです。給料表の上限などまだまだ問題はありますが、今よりは前進するよう思います。さらなる待遇の改善につながればと思います。(事務職員)



たいと思います。また私は、自分が性教育をどうしていくかについてまだ十分に考えが及んでいなかったことに気がきました。性教育をする難しさを踏まえ、たうで、今回の学びを生かしてこれから性教育をどう進めていくか考えていきたいと思いました。(小・養護教諭)

夏の教育実践講座も開催決定!ぜひいっしょに学びましょう!

今年の教員採用試験の要項が発表になりました。昨年よりも小学校20人、中学校20人採用数が増えています。チャンスOfYearです。採用を目指す仲間と一緒に学びましょう。

教員採用試験学習会 2019『虎の穴』今後の学習会の予定

	日 時	場 所	実 施 内 容	備 考
『虎の穴2』	6月 8日(土)	青森県教育会館	集団討論、教職教養、小全科	
『虎の穴3』	6月29日(土)	青森県教育会館	集団討論、教職教養、小全科	
『虎の穴4』	7月13日(土)	青森県教育会館	模擬試験、1次直前演習	
『虎の穴5』	9月7,8日(土、日)	青森県教育会館	小論文、模擬授業、個人面接	合宿
『虎の穴6』	9月14,15日(土、日)	青森県教育会館	2次試験対策総合徹底演習	合宿

※組合員限定の学習会です。(組合費月1000円です。)組合員には旅費・宿泊費を補助します。

※参加申し込み、お問い合わせは青森県教組(017-734-7279)へ

※現段階での予定です。変更もあるかもしれないのでホームページ等でご確認の上おいでください。

みんなで学んで、みんなで合格！今までたくさんの合格者を輩出しています。

第43号 文芸誌「三潮」原稿募集

発 刊：12月中旬

受付期間：2019年7月1日～8月31日

通常募集：小説、戯曲・シナリオ、文芸評論、随想、詩、
短歌・狂歌、俳句・川柳、児童文学(童話も含む)、
紀行、上記以外の部門

テーマ投稿：テーマ「健康」

短歌・狂歌、俳句・川柳(一首または一句)

※通常募集投稿者も応募可能です



〈お申し込み・お問い合わせ〉

青森県教育厚生会 総務課

〒030-0823 青森市橋本1-2-25

TEL 017-721-1310 FAX 017-723-2267

E-mail soumu@a-kyouiku-kouseikai.or.jp

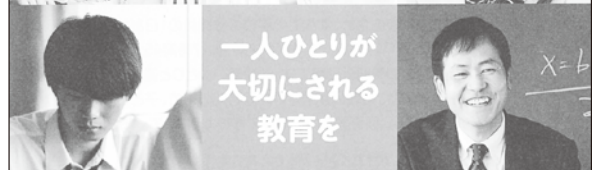
メールでの応募も可能です→



今の学校現場の働き方を変えるには、
準備をしっかりとって授業に臨むには、

『先生を増やす』

以外ありません。全教は、大きな世論に
広げるためインターネット署名に取り組
んでいます。「ふやそうせんせい。」キャ
ンペーンにご協力お願いします。チラシ
のQRコードを読み取ると署名画面が開き
ます。「参同する」にタッチで署名になり
ます



一人ひとりが
大切にされる
教育を

■小・中・高・特別支援学校を含め、すべての学校の教
職員の1日あたりの実勤務時間は、通常時でさえ平
均11時間17分(予定時間は7時間45分)で、1か月
あたり平均77時間44分の時間外勤務です。
■教職員のゆとりと健康あってこそ、子どもたちの
成長・発達です。教職員の大幅増員を求める声をひ
ろげてください。

なくそう長時間労働
ふやそう
せんせい。



せんせい ふやそう



せんせい ふやそうキャンペーン実行委員会

連絡先 〒102-0084 東京都千代田区三番町1-1
全教教員文化会館3階 全教受付
TEL: 03-5211-0123 FAX: 03-5211-0124
E-mail: sensei_hyousei2019@gmail.com

ネット署名に
change.org
ご賛同を!



1

全国の仲間の支え
総合共済

月600円 で
お祝い、お見舞給付

退職時に
掛け金全
額戻りま
す。

2

業務中のまさかに備える
教職員賠償責任共済

月150円 で最高5,000万円補償

3

日常生活のまさかに備える ※団体総合生活保険
くらしの賠償責任共済

月100円 で国内無制限補償(示談代行付)

全教共済